

編集後記

コロナ禍の中で編集委員の仕事を引き受けさせていただき、すべきことがわからないまま不慣れもあり、ご迷惑をおかけしたことが多かったと思います。親切的編集委員の方々の丁寧なご指導のお陰で、少しずつ慣れてきて、お会いできていなくても、心強く安心して、あっという間の2年間でした。

何よりこの2年間に投稿された方々への敬意です。厳しい環境の中、現場に足を運んで、生の声を聞きにいただいたことを心から尊敬しております。論文の内容から見ても著者のご苦勞が伝わってきます。本誌はタイトルの通り、小児のケアを中心に書かれるものが多いのですが、担当する論文2本とも周りをサポートする側の状況を書かれたものです。本人は長い間、発達障害児の療育に携わっており、大学や教育支援センターで障害児本人と保護者へのサポートをしてきました。障害児の支援は専門的なノウハウを活かし、対応がスムーズにできたことが多いものの、なかなか状況改善ができないこともあったのです。そうい

う状況の場合は保護者と周りのサポートがうまくできないケースがほとんどです。障害や病気など専門的な知識の対応ができたとしても、子どもによって、個々の生活環境と保護者の対応が異なり、最も難しいのは子どもの周りの環境の対応です。投稿論文の若い研究著者が早い段階で子どものケアはともかく、病院内のケアが必要な子どもたちの保護者へのサポートが最も大事なポイントだと気が付きました。これは素晴らしい視点だと思います。また、現場で試行錯誤しながら、保護者への丁寧かつ積極的な対応によって子どもたちの状況が良い方に運べるのが証明されました。今後の対応に多くの提案を物理的に示すことができました。少子高齢化の社会の中で子どもたちのライフステージを考えると健常児よりケアが必要な子どもたちへの対応がさらに重視されなければならないと改めて教えられました。

(呂 曉彤)

編集業務に関するお知らせ

「小児保健研究」等の原稿の投稿や編集に関するお問い合わせは下記にお願いします。

〒114-0024 東京都北区西ヶ原 3-46-10 株式会社杏林舎内 「小児保健研究」編集部

TEL: 03-3910-4311 FAX: 03-3949-0230 E-Mail: jsch_edit@kyorin.co.jp

公益社団法人日本小児保健協会 日本小児保健協会ホームページアドレス http://www.jschild.or.jp/ E-mail: jsch-soc@umin.ac.jp 小児保健研究 第 82 巻 第 6 号	
発行所 公益社団法人日本小児保健協会 〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町12-1 トナカイ神田タワー 9 階 TEL: 03(3868)3093 FAX: 03(3868)3092	2023 年 11 月 30 日 発行 発行人 小 枝 達 也 編集代表 堀 口 寿 広 編集業務 株式会社杏林舎